平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名　株式会社 サンテック　　上場取引所　東
コード番号　1960　URL　http://www.suntec-sec.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 八幡欣也
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長　(氏名) 舩戸文英　TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,919	12.7	△362	―	△478	―	△232	―
23年3月期第3四半期	16,791	△12.0	76	―	60	△72.7	42	△45.9

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　△519百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　△152百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△10.84	―
23年3月期第3四半期	1.97	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	34,910	27,559	78.9
23年3月期	38,993	28,293	72.6

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　27,559百万円　23年3月期　28,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	10.00	10.00
24年3月期	―	―	―		
24年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△3.9	200	△16.3	100	△79.8	50	△61.1	2.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	23,805,000 株	23年3月期	23,805,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,388,092 株	23年3月期	2,385,621 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	21,417,783 株	23年3月期3Q	21,422,321 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

（参考）個別業績予想

平成24年３月期の個別業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△4.3	100	12.4	△100	―	△150	―	△7 00

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．（参考）四半期個別業績 …… 9
５．補足情報 ……10
（生産、受注及び販売の状況） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が残るものの、復興需要の進展により企業の生産活動は徐々に持ち直してまいりました。しかしながら、電力供給不足の問題はいまだ解消されたとは言えず、株価の低迷や急激な円高などにより景気の先行きは不透明なまま推移いたしました。

建設業界におきましては、東北地域での復興需要による経済効果がみられましたが、全般的には建設投資は依然として低水準でありました。また、公共投資による受注環境は、国や地方の予算削減の影響などにより厳しい状況にありました。

このような経営環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、積極的な営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、受注高は200億81百万円（前年同四半期比19.7％増）となり、売上高は189億19百万円（前年同四半期比12.7％増）となりました。収益面では工事採算の悪化により営業損失は３億62百万円（前年同四半期は営業利益76百万円）となり、為替差損４億25百万円の影響もあり経常損失４億78百万円（前年同四半期は経常利益60百万円）、四半期純損失２億32百万円（前年同四半期は四半期純利益42百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第３四半期連結累計期間の売上高は113億79百万円（前年同四半期比4.3％減）となり、営業損失は32百万円（前年同四半期は営業利益５億87百万円）となりました。

（東南アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は61億95百万円（前年同四半期比59.4％増）となり、営業利益は２億83百万円（前年同四半期比152.1％増）となりました。

（その他アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は13億44百万円（前年同四半期比32.7％増）となり、営業利益は33百万円（前年同四半期は営業損失42百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債および純資産の状況）

当第３四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ40億82百万円減少し、349億10百万円となりました。主な要因は、現金預金が11億59百万円、受取手形・完成工事未収入金等が５億66百万円、未成工事支出金が22億70百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億48百万円減少し、73億50百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が12億12百万円、未成工事受入金が18億６百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ７億34百万円減少し、275億59百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少４億46百万円によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、東日本大震災への復興需要拡大に期待は持たれますが、欧州の債務問題などによる海外経済の減速に加え、円高の影響による企業業績悪化に懸念が残り、依然として予断を許さない状況で推移するものと予測されます。

建設市場における受注環境は、公共投資につきましては予算削減の影響により低迷し、民間設備投資につきましても企業業績の悪化などにより一層厳しいものと予想されます。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成23年11月８日に公表いたしました業績予想と変更ありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,165,799	11,006,356
受取手形・完成工事未収入金等	8,187,738	7,621,725
有価証券	1,299,777	1,299,708
未成工事支出金	3,181,191	910,569
繰延税金資産	444,294	788,128
その他	2,013,475	1,995,081
貸倒引当金	△1,025,303	△1,025,132
流動資産合計	26,266,973	22,596,438
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,777,938	3,777,938
その他（純額）	1,774,602	1,718,702
有形固定資産合計	5,552,541	5,496,641
無形固定資産	85,401	91,783
投資その他の資産		
投資有価証券	2,899,467	2,581,540
投資不動産（純額）	3,664,100	3,637,059
繰延税金資産	－	13,349
その他	846,540	756,767
貸倒引当金	△322,000	△263,000
投資その他の資産合計	7,088,109	6,725,716
固定資産合計	12,726,051	12,314,141
資産合計	38,993,025	34,910,579
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,736,420	4,523,901
短期借入金	443,204	365,654
未払法人税等	23,428	29,268
未成工事受入金	2,718,294	911,939
完成工事補償引当金	20,000	20,000
工事損失引当金	23,009	24,999
その他	895,268	812,230
流動負債合計	9,859,624	6,687,993
固定負債		
繰延税金負債	134,022	－
役員退職慰労引当金	294,072	294,182
その他	411,316	368,498
固定負債合計	839,411	662,680

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債合計	10,699,036	7,350,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,954,320	25,507,896
自己株式	△949,820	△950,469
株主資本合計	28,201,752	27,754,679
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,418	△119,938
為替換算調整勘定	△24,181	△74,835
その他の包括利益累計額合計	92,237	△194,773
純資産合計	28,293,989	27,559,905
負債純資産合計	38,993,025	34,910,579

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	16,791,765	18,919,152
売上原価	14,426,005	16,988,978
売上総利益	2,365,760	1,930,173
販売費及び一般管理費	2,288,997	2,292,506
営業利益又は営業損失（△）	76,762	△362,333
営業外収益		
受取利息	11,285	17,139
受取配当金	36,527	42,537
受取地代家賃	286,333	266,657
持分法による投資利益	35,850	17,816
その他	101,724	113,687
営業外収益合計	471,722	457,838
営業外費用		
支払利息	8,011	13,978
不動産賃貸費用	84,183	79,866
為替差損	354,101	425,444
その他	41,943	54,590
営業外費用合計	488,239	573,879
経常利益又は経常損失（△）	60,244	△478,375
特別利益		
固定資産売却益	2,653	79
投資有価証券売却益	61,001	－
その他	4,836	148
特別利益合計	68,491	227
特別損失		
固定資産除却損	4,223	889
その他	102	5,094
特別損失合計	4,325	5,983
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	124,410	△484,130
法人税等	82,131	△251,952
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	42,278	△232,177
少数株主利益	－	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	42,278	△232,177

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	42,278	△232,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△169,383	△236,356
為替換算調整勘定	△25,337	△50,653
その他の包括利益合計	△194,721	△287,010
四半期包括利益	△152,442	△519,188
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△152,442	△519,188
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,891,763	3,887,067	1,012,933	16,791,765	―	16,791,765
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	11,891,763	3,887,067	1,012,933	16,791,765	―	16,791,765
セグメント利益又は損失（△）	587,473	112,545	△42,197	657,820	△581,058	76,762

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△581,058千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ等

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,379,835	6,195,199	1,344,117	18,919,152	―	18,919,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	11,379,835	6,195,199	1,344,117	18,919,152	―	18,919,152
セグメント利益又は損失（△）	△32,194	283,691	33,515	285,012	△647,345	△362,333

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△647,345千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ等

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．（参考）四半期個別業績

（参考）平成24年３月期第３四半期の個別業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

(1) 個別経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第３四半期	12,709	△5.7	△728	―	△898	―	△582	―
23年３月期第３四半期	13,481	△22.7	△23	―	△111	―	△98	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第３四半期	△27 22	―
23年３月期第３四半期	△4 60	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第３四半期	32,822	26,725	81.4
23年３月期	35,751	27,759	77.6

（参考）　自己資本　　24年３月期第３四半期 26,725百万円　　23年３月期 27,759百万円

５．補足情報

（生産、受注及び販売の状況）

(1)　連結受注実績

（単位：千円、％）

区分	前四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）		当四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	12,336,288	73.6	15,533,299	77.4	3,197,011	25.9
電力工事	2,986,323	17.8	3,110,401	15.5	124,077	4.2
空調給排水工事	888,766	5.3	852,708	4.2	△36,058	△4.1
機器製作	558,327	3.3	584,928	2.9	26,600	4.8
合計	16,769,706	100.0	20,081,337	100.0	3,311,631	19.7

(2)　連結売上実績

（単位：千円、％）

区分	前四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）		当四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	11,341,033	67.5	14,992,074	79.3	3,651,041	32.2
電力工事	4,365,967	26.0	3,016,016	15.9	△1,349,950	△30.9
空調給排水工事	648,177	3.9	454,756	2.4	△193,421	△29.8
機器製作	436,586	2.6	456,304	2.4	19,717	4.5
合計	16,791,765	100.0	18,919,152	100.0	2,127,386	12.7